

デザイン × アート × テック

アジアから世界に挑む「立命館の起業のカタチ」

FOOD, SPACE, EDUCATION, HEALTH...

TOKUDA
Akio

SHIRASAKA
Seiko

2021.6.25 FRI オンライン
Zoom 開催

大型資金調達を次々に実現した宇宙ベンチャー
Synspective社 白坂成功氏(慶應義塾大学教授)

× 学校法人立命館 副総長 徳田昭雄

2人が語る「立命館が挑む起業・イノベーション次の10年」とは

SPEAKER PROFILE

白坂 成功 SHIRASAKA Seiko

(株)Synspective 取締役／共同創業者、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 教授

東京大学大学院修士課程修了(航空宇宙工学)、慶應義塾大学後期博士課程修了(システムエンジニアリング学)。大学院修了後、三菱電機にて15年間、宇宙開発に従事。「こうのとりのこ」などの開発に参画。技術・社会融合システムのアーキテクチャ設計方法論の研究、人材育成に取り組む。2008年より慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科非常勤准教授。2010年より同准教授、2017年より同教授。2015年12月～2019年3月まで内閣府確信的研究開発推進プログラム(ImPACT)のプログラムマネージャーとしてオンデマンド型小型合成開口レーダ(SAR)衛星を開発。2020年5月より独立行政法人情報処理振興機構デジタルアーキテクチャ・デザインセンター 有識者会議議長及び一般社団法人スマートシティ・インスティテュート エグゼクティブ・アドバイザー就任。

徳田 昭雄 TOKUDA Akio

学校法人立命館副総長(研究担当)、立命館起業・事業化推進室 室長、立命館大学経営学部経営学科 教授

2000年 立命館大学経営学研究科修了(博士号:経営学)。立命館大経営学部助教授、英国Reading University客員研究員、独国RWTH Aachen University, School of Business and Economics博士研究員、仏国EHESS、仏国Insitute Mines Telecom研究員、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科訪問教授を経て現職。現在の研究対象は、オープンイノベーション論をベースとした日米欧の技術イノベーション政策およびエコシステム形成プロセスの分析。

司会 野中 朋美 NONAKA Tomomi

立命館大学国際部副部長、EDGE+Rプログラム副総括責任者、立命館大学食マネジメント学部 准教授

TIME TABLE

15:45	参加受付開始
16:00	オープニング / 挨拶
16:05	白坂成功氏講演
16:35	トークセッション
17:25	質疑応答
17:40	クロージング
17:45	終了

APPLICATION

参加申込は以下のフォームより
必要事項を記入してください

<https://bit.ly/3upXXYd>

申込締切 | 2021年6月24日(木)17:00



主催 立命館起業・事業化推進室
協力 立命館社会起業家支援プラットフォームRIMIX/
立命館大学EDGE+Rプログラム/立命館大学研究部/
立命館大学国際教育センター